



風薫る季節

校長 高瀬 智子

新学期が始まり、1か月となりました。さわやかな心地よい風が吹き、若葉がまぶしい季節となりました。

先日の保護者会では御多用の中、多数御出席いただき、ありがとうございました。学校、家庭、地域がともに手を携えて、子どもたちが自分のよさを発揮し、伸びやかに成長していける一小としていきたいと思えます。御協力よろしくお願ひします。

新学期の始業式、子どもたちに、目標をもって努力すること、友達と仲良くすること、上の学年の子は下の学年の子のお手本となること、そして、みんなが気持ちよく過ごせる一小をみんなで作っていくということをお話しました。

6年生は、毎日1年生のお世話を頑張り、委員会やクラブではリーダーとして取り組んでいます。あいさつ運動も始まり、朝は、元気なあいさつで1日が始まります。5年生も委員会の仕事を一生懸命に行っています。また、クラブ、たてわり班も始まり、様々な活動が動き出しています。随所でどの学年も1つ上の学年になったことを意識した様子がうかがえ、子どもたちの表情からも新しい学年をしっかりと取り組んでいこうとする、意欲ややる気が伝わってきます。この4月のスタートの気持ちをこれからの生活につなげてほしいと思ひます。

先日は、一年生を迎える会を行いました。感染対策を十分に行い、2年ぶりにみんなそろっての会となりました。各学年・ひまわり学級からの心のこもったメッセージや元気な歌のプレゼントなど、1年生を温かく迎えました。また、1年生も元気に歌を披露しました。子どもたちの様子から、学校全体の一体感が感じられました。

コロナウイルス感染症については、引き続き留意していく必要がありますが、子どもの成長には、子ども同士が関わる経験は、極めて重要です。感染の状況を十分踏まえ、対策を取りながら、教育活動を工夫して行っていきます。

さて、この連休中は、祝日があります。それぞれの祝日には趣旨があり、以下に記しましたので、御家庭での会話の話題の一つにさせていただけたらと思ひます。健康に留意して元気に連休明けを迎えることができますよう、お願ひいたします。

昭和の日	4月29日	激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす。
憲法記念日	5月3日	日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する。
みどりの日	5月4日	自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心を育む。
こどもの日	5月5日	こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する。

【参考】国民の祝日に関する法律